

生物機能開発学専攻セミナー (5 研究科共同セミナー)

下記の通りセミナーを開催します。教員，院生，学部生を問わず多数のご参加をお持ちしています。

味八木 茂 博士

広島大学病院 未来医療センター

microRNAに注目した運動器疾患の メカニズムと再生医療

運動器システムは、我々がしなやかに動くために必須なものであり、超高齢化社会を迎え生活の質を維持する上でもますます重要となるシステムである。それゆえ、スポーツなどによる外傷や加齢による運動器の損傷から回復させるために再生医療を含めた治療法の開発が求められている。変形性関節症（OA）は、スポーツ損傷や加齢によって関節軟骨の破壊に至る疾患であり、要支援から要介護となる原因第1位である運動器疾患の中でも最も代表的なものである。我々は、遺伝子発現ネットワークの制御役を担っている新たな因子としてノンコーディングRNAであるmicroRNAに注目し、OA発症の分子機構を明らかにしてきた。本セミナーでは、関節疾患におけるmiRNAの役割を中心にメカニズムを概説すると共にmiRNAを含むエクソソームを用いた運動器に対する治療効果などについて紹介する。

日時 2015年10月5日（月）

16：00–17：00

場所 生物生産学部C-206

本講演は5研究科の共同セミナーの単位となります。
連絡先：堀内浩幸（生物圏科学研究科 内線7970）